



札幌大学孔子学院

〒062-8520 札幌市豊平区西岡3条7丁目3-1

平成29年10月吉日

2017 短期留学生

日帰りツアー実施概要及びボランティア引率のお願い

学院長 山田玲良

札幌大学孔子学院が窓口となり、札幌大学が毎年受け入れている中国からの短期留学生（交換留学生）は9月中旬に来日しました。

今年は、広州市・広東外語外貿大学、青島市・青島濱海学院及び上海市・華東理工大学から合計28人（女19人、男9人）の留学生が来日し、札幌大学研修センターに宿泊しながら日本語・日本文化や日本の社会について学んでいます。

さて、日帰りツアーとは、短期留学生が日本語での会話にチャレンジしつつ、日本社会に触れ、日本の文化や習慣を体験することを主旨としています。具体的な内容は、各グループにお任せしますが、例えば、ご自宅で夕食作りとパーティーであるとか、家庭菜園収穫作業と収穫物で夕食を作るなどもよろしいかと思えます。

つきましては、是非、当日帰りツアーのボランティア引率をお引き受けいただきますようお願いを込めてご案内いたします。

なお、当該留学生は、日本語を学んでいる大学生のほか一部日本語主専攻ではない学生がいます関係で、日本語による意思疎通の力量に差があります。そのため、留学生の組み合わせは日本語の理解度を勘案して行う予定です。

記

I. 短期留学生日帰りツアー

1. 実施日 **平成29年10月15日(日)9:00～18:00**
2. 場所 札幌大学（西岡）を起点に日帰り可能なエリア
3. 募集人数 12～14グループ（お一人に限らず、ご家族、ご友人同士でグループを組んでいただいても構いません。留学生を何人受け持つことが可能かを申込書に記入してください。）
4. 割当 1グループ当たり2～3人程度かそれ以上を想定しています。
5. 申込締切 **10月11日(水)17:00**

※受け入れ数28人になり次第締め切らせていただきます。

※所定用紙でお申し込みください。

裏面もご覧ください

6. 当日送迎 (1) 出発：9時15分 (9時集合、全体説明を予定)

留学生を札幌大学研修センターまで迎えに来てください。

(2) 帰着：18時00分

札幌大学研修センターまで送り届けてください。

※留学生は、研修センターで朝食・夕食を取ります。

※当日は、簡単な予定表を事務局にご提出いただきます。

7. ツアーの例示

※テーマのみ例示しますが実際の内容はお任せします。

(1) ご自宅訪問 (市内住宅地散策、家庭料理・家庭菜園お手伝いetc)

(2) ハイキング・自然観察(手稲山、紅葉、鮭の遡上、温泉etc)

(3) 景勝地訪問 (藻岩山ロープウェイ、小樽天狗山、ニセコ、羊蹄山、層雲峡etc)

(4) 観光地訪問 (小樽運河、水族館、カムイ岬、日高馬産地etc)

(5) 美術館等巡り (北海道博物館、三岸光太郎記念館、道立美術館、開拓記念館、
北大総合博物館、水道記念館etc)

※ なお、北海道開拓の村、小樽運河、洞爺湖、有珠山は全員で見学 (観光) しました。

II. 謝礼

受け入れグループの代表の方に、当日帰りツアー経費の一部として、留学生一人当たり2千円相当の金券を進呈します。

III. 問い合わせ・申込先

[札幌大学SUICC内] 孔子学院担当 (加清^{かせ})

TEL 011-852-9754(直通) FAX 011-856-8268

E-mail su-koshi@ofc.sapporo-u.ac.jp

以上

FAX送信先：011-856-8268 (札幌大学)

2017短期留学生 日帰りツアー引率申込書

札幌大学孔子学院 御中

平成29年 月 日

申込代表者情報			
(ふりがな) 氏名		性別 男・女	年齢 歳
住所	〒		
電話	(固定) - - (携帯) - -	← できるだけこちら	
常時利用されているE-mail アドレス	(PC or 携帯) @		
受け入れ可能 人数	人 (男子 人、女子 人)		

一緒にご協力ご同行頂ける方の情報				
	申込者との 関係	氏名 (ふりがな)	職業	年齢(学生の 場合は学年も)
1				
2				
3				
4				
5				
6				

グループ各位の状況がわかる特徴的な事柄がありましたら記載してください。(お預けする留学生にそのまま見せます)

札幌大学孔子学院受講生同士、ご家族、ご友人同士といったことなど、留学生に事前に知らせたい情報をご記入ください。

〔備考〕

- 提供いただいた上記個人情報は、本件日帰りツアーに係る業務にのみ使用します。
- 情報中職業欄は、社会人であれば[会社員]等、生徒や学生であれば[小学生][中学生][大学生]等と記入してください。
- 状況がわかる特徴的な事柄には、中国との関わり、中国語力などもご記入してください。